



日刊日... 日刊日... 日刊日...

常識講座

シーク・ガールは... 女の事、氣の利いた容姿の整った女...

国民精神總動員

非常時下に於ける大運動國民總動員産業週間は...

産業週間實施

明後三日から九日まで 統後人の責務を高調

暗渠工事入札の開札は明日

平本市町内東谷江筋の開渠工事の暗渠工事の入札は...

納税の出張事務

平市では舊平窪村方面に於ける納税者のため...

魚釣り競技會

平市の釣友會で 前六時から午後二時まで...

管の澤地内縣道に側溝構築の陳情

降雨毎に道路を埋むる濁水 一尺余に及ぶ住家浸水

平市内字管の澤地内縣道三坂平線の側溝は...

護國の華

坂本誠〇〇兵、石城郡大浦村の上仁井田出身...

平市外五ヶ村聯合 鍛練馬乘馬會結成

希望申込既に五三頭の盛況 遠乗會と鍛練實施會

昨報軍用候補馬の鍛練團體創設に關する...

百九俵

石城郡販賣聯合會の今日の俵米共同販賣は...

昭和人絹工場 無銭飲食

石城郡錦町の昭和人絹工場人夫佐々木博三...

採用試験

今日平窪樓上にて 平機關區及び高裁機關支區に於ける...

戦ふものから 戦ふものへ

石城郡山田村出身の木内庄五郎は...

床しき 戦ふものから 戦ふものへ

石城郡山田村出身の木内庄五郎は...

復舊工事

申請前の落工 石城郡四倉海岸埋立地の護岸...

戦地の便

零下廿度の酷寒 何のその勢に異状なし

平學務委員會

平市學務委員會は今日午前 十時から市會議事堂に開會...

入賞者

防火ポスター 展覽 入賞者

女人夫の 慘死傷

昨日日頃城隈道で 石城郡内郷村の勢威炭礦坑夫...

戦地の便

何のその勢に異状なし 玉川村出身 鈴木定義

戦地の便

何のその勢に異状なし 玉川村出身 鈴木定義

飯の隠語

飯の隠語

貯蔵に寒天を混入して味をよす

「御飯の隠語」は不能とされてきたものがあるが、青森縣三戸市平川町の平川小學校校長月館泰氏は、茶葉の研究に没頭してゐたが、それからのヒントで同隠語に成功した。最近出た上つてゐる新種は「牛飯」「豚飯」「栗飯」「椎茸飯」及び「栗の砂糖煮」「栗飯」の六種で、將來は更に改良して新案特許を申請し地方の副業として奨励する準備が整へられてゐる。

普通の御飯を炊く様にして寒天を水一升に對し一本混入して炊くもので、その後肉をまじへ、茶葉を入れ味付けしこれをセロハンに包み隠語とするものである。寒天を混入するところは特長で、寒天は寒天の海苔の持つアルカリ性と糖分とにより、心研究が重ねられ、結果味もすばらしく、販賣価格は牛豚飯は三十五錢、椎茸飯は三十錢、栗飯は二十五錢、豚飯は五合入は四十錢、砂糖煮は五合入は五十錢で十一月二十三日から青森市に開辦された青森縣男女青年創作品展覧會でも出品して賞格かた／＼販賣した。が一般から非常な歡迎を受け、一方軍需品としても適當なものとして注目されてゐる。此の需要は「飯」であるから、全般的に互らぬものであることは云ふまでもなく、登山または其の他各種の方面の利用に擴められるであらう(完り)

平市 田町

肉の御 三三三 屋

用命は

印刷部

新しい新聞社

印刷部

婦人科 院長 木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八

藥局 藥劑師 大岩俊雄

平市新川町九一

人皆隨着 木村病院

産科、婦人科専門

根本醫院 (平市南町)

病室 入院隨時 根本庄次郎

増築 手術室完備 根本貞雄

帝國海上火災保險株式會社

平代理店 關内正一

平町二丁目 電話一六番

事務取扱者 阿部助次郎

お醤油は ヤママル

醤油味贈 たっぷり正宗 産品

山崎合名會社

明治生命總代理店 山崎三三

愈々極寒來る!

第一線の兵隊さんへ

皆さん(感謝の 慰問品)送ります

毛手	毛靴	毛手袋	毛手巾	毛手巾	毛手巾
Y2.00	Y1.80	Y1.60	Y1.50	Y2.50	Y3.50

共の他 綿メリヤス製品

ツルヤ

藤沼醫院

平市紺屋町 電五〇七

日下家政婦會の

御利用下さいませ

身元確かで品行方正ですから

何をお任せしても安心です

平市田町十八(西村屋横町)

日下家政婦會

會長 日下すい子

電話七二三番

平病院

院長 醫學博士 鈴木定藏

副院長 高橋俊幸

内兒科 部長 鈴木定藏

皮膚泌尿科 部長 佐藤幾要司

外科 部長 高橋俊幸

物理療法科 部長 岡田重徳

藥劑科 部長 吉本孝平

診療時間 毎日午前八時より午後九時まで

夜間診療に從事す(急患は此の限にあらず)

「看護見習會社」

看護婦科醫院 (電話 六六九)

平田町(三丁目裏川岸邊)

入院應接(自炊の便あり)

新新聞社

印刷部